



2020年8月20日

各 位

株式会社ラクーンホールディングス  
代表取締役社長 小方 功  
(コード番号：3031 東証第一部)  
問い合わせ先：  
取締役副社長 今野 智  
電話：03-5652-1711

### 株主還元方針の変更並びに配当方針の変更（中間配当の実施）に関するお知らせ

当社は、2020年8月20日開催の取締役会において、以下のとおり、株主還元方針の変更並びに配当方針の変更（中間配当の実施）について決議しましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 株主還元方針の変更について

##### (1) 変更の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題と認識し、「株主還元に関する基本方針」に基づき配当を実施してまいりました。配当性向に関しては明確に定量的な目標水準は定めておりませんでした。ここ数年は、おおむね連結配当性向30%前後で推移してまいりました。このたび、株主還元の強化を図るとともに資本の効率化を実現する目的で株主還元方針の見直しを検討した結果、定量的な目標水準を定めることとし、**連結配当性向45%~50%を目途**に配当を実施することといたしました。

また、今後はROE向上に取り組んでいく方針であり、**中長期的にROE20%以上**を目指してまいります。

##### (2) 変更の内容

変更前	変更後
当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題として認識しており、将来の事業展開と経営体質の強化に備えるための内部留保の充実等を勘案しながら、業績を反映した水準で利益還元を実施することを基本方針としております。	当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題として認識しており、事業の成長投資を目的とした資金需要と経営基盤の強化のための内部留保の充実等を勘案しながら、 <b>連結配当性向45~50%を目途</b> に実施することを基本方針としております。

#### 2. 配当方針の変更（中間配当の実施）について

当社は、これまで年1回の期末配当のみを実施してまいりましたが、株主の皆様への利益還元の機会を充実させるため、2021年4月期より中間配当を実施することといたしました。

なお、当社は取締役会決議により中間配当を実施することができる旨を定款に定めており、中間配当の基準日は毎年10月31日であります。

### 3. 2021年4月期の配当について

2021年4月期の配当につきましては現時点で未定となっております。今後、決定次第速やかに公表いたします。

(ご参考)

#### イ. 配当金実績推移

	中間配当 (円)	期末配当 (円)	年間配当 (円)	配当性向 (%)
2020年4月期	—	6.50	6.50	27.4
2019年4月期	—	6.00	6.00	28.5
2018年4月期	—	5.20	5.20	32.4
2017年4月期	—	4.50	4.50	30.9
2016年4月期	—	4.50	4.50	32.5
2015年4月期	—	2.27	2.27	19.7
2014年4月期	—	1.42	1.42	19.5
2013年4月期	—	1.33	1.33	16.3
2012年4月期	—	1.11	1.11	16.5
2011年4月期	—	0.92	0.92	9.3
2010年4月期	—	0.89	0.89	13.4
2009年4月期	—	0.81	0.81	14.7

※2011年5月1日をもって株式を2分割、2013年5月1日をもって株式を300分割、2015年8月1日をもって株式を3分割しております。表中の配当金は当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

#### ロ. ROE 推移

2020年4月期	13.5%
2019年4月期	15.7%
2018年4月期	14.0%
2017年4月期	13.9%
2016年4月期	14.4%
2015年4月期	13.1%
2014年4月期	8.6%
2013年4月期	10.4%
2012年4月期	9.3%
2011年4月期	15.2%
2010年4月期	11.6%
2009年4月期	10.6%

以上